

施策名：変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

事業名	担当課・室名	ページ
女性の地域協働活動支援事業	社会教育課	1 / 3
「協育」ネットワーク連携促進事業	社会教育課	2 / 3
地域教育力パワーアップ事業	社会教育課	3 / 3

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	女性の地域協働活動支援事業		事業期間	平成29年度～平成31年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	
						施策区分	変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	社会教育課		評価者	社会教育課長 石井 利治	

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	女性団体は地域のリーダーとして地域活動を牽引する役割が期待されているが、核家族化の進行や就労女性の増加等により会員数が減少しており、地域における協働活動を活性化させる新たな人材の確保・育成が課題となっている。	事業の目的	女性団体が地域づくりの新たな担い手を確保し、地域活動を活性化させる人材を育成できるよう、女性団体の地域協働活動の充実にに向けた取組を支援する。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①団体間協働事業(中津市・日出町) 女性団体と女子学生による新たな活動の創出に向けた企画会議の開催やNPO法人等との協働による地域課題解決のための活動支援 ②実践活動報告会(中津市・日出町) 協働実践事例を発表し、他地域の女性団体や社会教育関係者へ提言委託先(①～②)：大分県地域婦人団体連合会	①	1,821	総コスト		12,744	12,744
	②	923	事業費		2,744	2,744
	③		(うち一般財源)		2,744	2,744
	④		人件費		10,000	10,000
	計		2,744	職員数(人)		1.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価割合	評価
	団体間協働事業に参画した団体数(団体)	目標値			10	10	10	66%	目標値						a
実績値				14			実績値								
達成率				140.0%			達成率								
「実践活動報告会」の参加者数(人)		目標値			500	500	500	34%	目標値						
		実績値			508				実績値						
		達成率			101.6%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価	事業の成果
協働活動に参画した女性団体の新規会員の加入率(%)	目標値			2.0	2.0	2.0	a	次代の担い手と期待される女子学生等が新たな活動の創出に参画したことにより、地域課題の解決に向けた団体間協働による新たな活動を展開することができた。
	実績値			2.1				
	達成率			105.0%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 若い世代が関心を持てる地域活動の実施 平成29年度に団体間協働事業を実施した市町村及び団体の取組の継続と課題の共有 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> P T A関係者など次代の地域の担い手が関心を持つ地域活動の実施 団体間協働事業を実施した市町村及び団体における取組の定着 平成30年度は別府市及び豊後大野市で実施予定 				

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	「協育」ネットワーク連携促進事業		事業期間	平成29年度～平成31年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造				
						施策区分	変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援				
総合評価	A		事業実施課(室)名	社会教育課		評価者	社会教育課長 石井 利治				
	継続・見直し										

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	学校・家庭・地域が連携して行う補充学習や体験活動の実施及び家庭教育支援の取組は充実してきたが、地域により活動内容の格差や支援者の固定化等がみられる。特に、支援者の高齢化に伴い、新たな支援者の確保や体制の再構築が課題となっている。	事業の目的	学校・家庭・地域の協働により社会全体の「協育」力の向上を図るため、「協育」ネットワークを基盤とした学校教育活動の支援、地域の活力を支える人材の育成、家庭教育支援の推進体制を強化する。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①土曜アクティブ交流教室(12市町村140教室)、小学生チャレンジ教室(17市町村167教室) 市町村が土曜日や放課後等を行う補充学習や体験活動を実施する経費を補助【国1/3】	①	47,500	総コスト		75,594	96,881
②中学生学び応援教室(8市町村49教室) 市町村が中学生を対象に原則無料の学習支援を実施する経費を補助【国1/3】	②	14,000	事業費		55,594	76,881
③家庭教育支援活動(11市町村52部会)、学校支援活動(12市町村62部会) 市町村が家庭教育支援及び子どもの見守り等の学校支援の活動を実施する経費を補助【国1/3】	③	10,087	(うち一般財源)		27,781	38,847
④広域・多機能型「協育」ネットワークの推進 統括アドバイザー配置の促進(16市町村)及び支援者等の資質向上のための研修会(3回)	④	5,307	人件費		20,000	20,000
	計	76,894	職員数(人)		2.00	2.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価割合	評価
	土曜アクティブ交流教室及び小学生チャレンジ教室に参加した児童・生徒数(人)	目標値			9,200	9,600	10,000	62%	「協育」ネットワークの家庭教育支援の取組に参加する支援者数(人)	目標値		2,300	2,400	2,500	
	実績値			11,401			実績値				6,052				
	達成率			123.9%			達成率				263.1%				
中学生学び応援教室に参加した生徒数(人)	目標値			1,050	1,450	1,850	18%	「協育」ネットワーク支援者研修会等の参加人数(人)	目標値		250	275	300	7%	
	実績値			1,438					実績値		290				
	達成率			137.0%					達成率		116.0%				

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(31年度)	評価	事業の成果
「協育」ネットワークの取組に参加する地域住民の数(人)	目標値			87,000	90,000	93,000	a	児童生徒数や学校数等が減少する中でも各活動の取組を充実したことで、多くの児童生徒が活動に参加し、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育む環境の整備が図られた。
	実績値			86,897				
	達成率			99.9%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 校区ネットワーク間の取組の格差の縮小 多様な支援者の参画及び新たな支援者の確保 放課後子ども総合プランに基づく放課後児童クラブとの連携体制の充実 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 校区ネットワーク間の連携を促進する支援者の確保及び教育プログラムの充実 地域の企業・行政機関との連携による多様な学習活動の提供 支援者等を対象とした研修の充実 				

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	地域教育力パワーアップ事業	事業期間	平成28年度～平成30年度	政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	
				施策区分	変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	社会教育課	評価者	社会教育課長 石井 利治

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	少子高齢化や人口減少に伴い、地域社会が変容し、貧困などの新たな社会問題が発生する中、そのような変化に対応できる人材育成や学校教育と社会教育の連携強化が課題である。	事業の目的	児童生徒の問題行動や家庭環境・生活習慣で抱える困難に対応するため、福祉関係者と地域・家庭が連携して人材を育成するとともに、地域住民と社会教育関係団体のつながりを再構築することにより、地域教育力の向上を図る。
-------	---	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①社会教育関係団体活動支援 社会教育関係団体の会員等を対象とした「地域活動実践交流会」の実施(6市村) ②「協育」ネットワーク支援 「地域『協育』サポートリーダー」育成講座の開催、動画教材の作成及び配信(10市町村を対象に大分市で実施：3日間6講座受講者数59名)	①	1,394	総コスト	27,112	26,899	21,420
	②	1,286	事業費	2,112	1,899	1,420
	③		(うち一般財源)	2,112	1,899	1,420
	④		人件費	25,000	25,000	20,000
	計	2,680	職員数(人)	2.50	2.50	2.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価割合	評価
	「地域活動実践交流会」に参加した団体数(団体)	目標値		60	60	60	60	52%	目標値						a
実績値			98	61			実績値								
達成率			163.3%	101.7%			達成率								
サポートリーダー育成講座の参加者数(人)		目標値		42	120			48%	目標値						
		実績値		49	108				実績値						
		達成率		116.7%	90.0%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価	事業の成果
地域「協育」サポートリーダーを配置し、次年度の団体間連携事業計画を作成した市町村数(市町村)	目標値		6	12	18	18	a	「地域活動実践交流会」の実施により、社会教育関係団体間の連携を図ることで、地域における子どもや家庭に対する見守り、相談・連絡体制が構築されるなど、地域教育力の向上につながった。
	実績値		6	12				
	達成率		100.0%	100.0%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 市町村による地域「協育」サポートリーダーを支える人材の育成 作成した動画教材の活用促進 平成28・29年度に「地域活動実践交流会」を実施した市町村及び団体の取組の継続 	今後の事業方針 ・「地域活動実践交流会」の継続実施による社会教育関係団体に対する活動支援及び市町村に対する団体間連携事業計画の作成支援 ・地域「協育」サポートリーダー育成講座は平成29年度で終了し、平成30年度以降は市町村による育成を支援				